

R P P Cメール

リサイクルポート推進協議会

第525号（平成26年4月16日発行）

【今週号の主な内容】

- 《今週の報道発表》 今週の報道発表はございません
- 《RPPC・広報部会からのお知らせ》 今週のお知らせはございません
- 《リサイクルポートに関連する最新の情報》
  1. 次期建設リサイクル推進計画（2014～2018）」を8月に策定
  2. 「交通政策基本計画（2015～2021）」の策定に取組
  3. 那覇港長期構想検討会委員会の第2回会合を開催

-----  
《リサイクルポートに関連する最新の情報》

1. 次期建設リサイクル推進計画（2014～2018）」を8月に策定

国土交通省は4月8日、「国土交通省次期建設リサイクル推進計画（2014～2018）」を検討するため、「社会資本整備審議会環境部会建設リサイクル推進施策検討小委員会を開催した。次回会合で方策をとりまとめると共に、6月にパブリックコメントを行った後、8月に次期建設リサイクル推進計画を策定する方針。

重点的に取組むべき方策案として、建設副産物物流のモニタリングの強化や公共工事間で余剰する建設発生土の民間事業者への提供スキーム、土砂使用予定情報を収集する仕組みの構築などを挙げている。

【港湾空港タイムス】

- 
2. 「交通政策基本計画（2015～2021）」の策定に取組

国土交通省は4月7日、昨年12月に施行した交通基本法に基づく「交通政策基本計画（2015～2021）」の策定に向けた検討を行うため、「社会資本整備審議会・交通政策審議会交通体系分科会計画部会合同会議」を開催した。基本計画には港湾・空港をはじめとする交通に関する施策の基本的な方針や施策目標、政府が総合的かつ計画的に講ずべき施策等を明記する予定。8月頃に中間とりまとめを行い、パブリックコメントを経て11月頃の閣議決定を目指す。

産業や観光等の国際競争力強化に向け、国際海上輸送網と国際航空輸送網の形成を図るとともに、輸送網の拠点となる港湾や空港の整備を推進すべき等といったことを明記している。

【港湾空港タイムス】

- 
3. 那覇港長期構想検討会委員会の第2回会合を開催

那覇港管理組合は3月25日、那覇港長期構想検討会委員会（委員長：鬼頭平三日本港湾協会理事長）の第2回会合を開催し、那覇港の今後の在り方について検討した。今年度内に長期構想

をまとめると共に、27年度には港湾計画を改訂する方針。

那覇港の現行港湾計画は平成15年に改訂し、平成20年度代後半を目標年次としている。ただ計画策定後我が国を取り巻く経済・社会情勢の変化などにより那覇港の利用状況も大きく変化しているため、長期構想の方向を踏まえて次期改訂計画への作業を進めて行く。今回の第2回構想検討委員会では、「那覇港の方向性」、「那覇港の役割」、「ゾーニング」、の3点について議論した。

【港湾空港タイムス】

#####

発行者：RPPC 広報部会

部会長：徳田 英司 新日鐵住金(株)

部会員：細貝 隆司 五洋建設(株)

堀江 良彰 東京都

加賀谷 聡一 (株)酒田港リサイクル産業センター

紫牟田 和隆 光和精鉱(株)

リサイクルポート推進協議会事務局 一般財団法人みなと総合研究財団(内)

担当：本野、大矢、鈴木 URL：www.rppc.jp E-mail：rppc\_jimukyoku@wave.or.jp

※会員主催や会員に関係した催し物(セミナーなど)の情報がありましたらご連絡下さい。

開催案内等の情報をメールマガジンで配信いたします。

※メールマガジンに対する意見、要望がありましたらご連絡下さい。

#####